

# 原発のない女川へ

## ～地域循環型の町づくり～



講師 **半田正樹さん**（東北学院大学名誉教授）

日時 2019年**12月14日**（土）18：30 - 20：30

会場 **仙台市市民活動サポートセンター6Fセミナーホール**  
（仙台市青葉区一番町4-1-3地下鉄南北線「広瀬通駅」西5番出口）

参加費 500円（当日会場で本を購入した方・持参した方は無料）

主催 **みやぎ脱原発・風の会**

連絡先 090-8819-9920 メール [hag07314@nifty.ne.jp](mailto:hag07314@nifty.ne.jp)（舘脇）

昨年10月、東北電力は女川原発1号機の廃炉を正式に決定しました。一方、2号機は再稼働に向けて、原子力規制委員会で今年度「合格」が出されようとしています。

これまで原発に翻弄されてきた女川の町が、どうすれば原発のない町へと変わることができるのか、その実現へむけて、この秋社会評論社から出版されたのが『原発のない女川へ—地域循環型の町づくり』（篠原弘典さん・半田正樹さん編著 定価2,400円+税）です。その編著者の一人である半田さんに、ここで書かれていることの狙いと思いを大いに語って頂きます。



【半田正樹さんプロフィール】 1947年仙台市生まれ。東北学院大学名誉教授。経済学専攻。編著『交響する社会』（2011年）、「地域循環型社会としての新たなコミュニティの創発」（大内秀明他編『自然エネルギーのソーシャルデザイン』2018年 所収）、他